

会 議 録

会 議 名 (付属機関等名)		川西市図書館協議会	
事 務 局 (担当課)		教育推進部 中央図書館 (内線4581)	
開 催 日 時		平成28年 1 月 18 日 (月) 15時00分 ~	
開 催 場 所		アステ市民プラザ ルーム1	
出 席 者	委 員	常田麻里委員、小和田勉委員、泉廣司委員、森野雄二郎委員、 田中里香委員、末澤雅子委員、森明子委員、近藤詩壽代委員、 仲井徳委員、谷内直子委員	
	事 務 局	田淵中央図書館長、藤本副主幹	
傍聴の可否		可	傍聴者数 0人
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由			
会 議 次 第		1. 開会 2. 報告事項「平成27年度図書館事業の進捗状況について」 3. 協議事項「川西市民が望む図書館像とは」 4. その他 5. 閉会	
会 議 結 果		別紙のとおり	

審 議 経 過

平成27年度第4回川西市図書館協議会

1. 開会

事務局進行

2. 報告事項 「平成27年度図書館事業の進捗状況について」

図書館事業の進捗状況につき、①12月に開催した「バリアフリー上映会」の実施結果、②子どもの読書活動推進講演会「絵本は楽しい」、③雑誌スポンサー制度の申込状況について報告した。

3. 協議事項 「川西市民が望む図書館像とは」

事務局より、前回協議会の意見のまとめと新たな資料について説明の後、事務局に対する意見が提出された。

意見・質疑応答等(要旨)

委 員：駅近の利点を活かして、通勤・通学者をターゲットとした図書を揃えてはどうか、文庫本など人気があるが・・・・・・・・。

事務局：通勤・通学者を意識した図書の収集は行っていない。しかし、通勤通学途中で図書館を利用する人が多いのは認識しており、そうした利用者が要望する本は、文庫本を含め、リクエストにお応えすることで購入できている。

委 員：中古本は購入しているのか。

事務局：現在、データ作成や装備に手間がかかることなどの理由により、中古本などは購入していない。今後、見積合わせを実施するなど、図書を安価に購入できる手法を検討していく。

委 員：図書館では、市民の「生活情報」を提供する機能はあるのか。

事務局：資料面では、郷土資料コーナー、地域行政コーナー、まちづくり情報コーナーなどで市民生活に関わる情報を提供している。しかし、職員が来館者に対して、口頭で市民生活に係る情報を提供する機能は十分でない。

委 員：市民に図書館を知ってもらうことが大事である。ハード面では「入口が分かりにくい」と知人から聞いている。ソフト面では、体験型・参加型が有効である。新聞によるとある図書館では読書通帳を導入、子どもたちが通帳に記載される借りた本の定価の累積額を比べて盛り上がっているという。

委員：案内板の設置には努力してほしい。

事務局：図書館への案内板を、川西能勢口駅側の歩道橋には設置済み、JR側歩道橋に設置予定である。アステ館内の案内板等の設置については、管理会社の同意を得るのは難しい。

委員：著名作家を講師として呼ぶのは困難か。

事務局：著名作家を迎えることは、講師料が高額となり難しい。しかし、子どもの読書活動の啓発事業などに賛同し、講師料を抑えて来館していただける作家もいるので、そうした作家を探して講演会などお願いしていきたい。

委員：小学校では、たくさんの本を読んだ人を表彰することで、子どものモチベーションを高めている。

委員：絵本は、絵を描いた人の名前の五十音順で並んでいるが、探しにくい。書名順、対象学年順の方がわかりやすい。

事務局：絵を描いた人の名前の五十音順に配架することで、シリーズものを固めることができる。また、好きな作家の絵本を見つけやすいなどの利点がある。開館以来続けている方法ではあるが、利用者の声を聞き、探しやすさ、見やすさを考慮して、図書の配列の変更も考えていく。

委員：パスファインダーは、ぜひ作ってほしい。

委員：借りた本を返すのが面倒なために図書館を利用しない人がいる。近場で返却できたらもっと利用が増えるのでは。返却ポストを各所に設置してほしい。

事務局：公民館での図書の返却は可能である。その他で図書の返却ができるスポットはない。

委員：出版されてから何十年を経て読み継がれている絵本のリストを作ってはどうか。

委員：図書館の情報を周知させる方法を考えて欲しい。

委員：著名作家を招くのが難しければ、子育てに悩んでいる人を対象に専門家に話をしてもらっても効果的でないか。

委員：図書館では様々な行事をやっているのに情報が届いていない。情報発信の強化をしてほしい。

委員：駅や道路から見えるような図書館のサインを掲示しては。

委員：図書館利用者を増やすには、早く本が探せる、簡単に本が返せる、全開架とするのが効果的ではないか。

委員：市民の共通認識を得て、川西市しかない特化した図書を集めてはどうか。

委員：資料の意見集約表にある「図書館に求められること」はどこまで今の川西市立中央図書館でできるのか明らかにしてほしい。

事務局：意見集約表に掲げている事項は、他の公共図書館ですでに実現していることであるが、中央図書館の現行の職員数や予算では厳しい。しかし、指定管理者制度を導入すればすぐに解決する問題でもない。

委員：図書館が取捨選択して、変革する意識を持たなければ、指定管理者制度の導入は回避できない。

4. その他

要点筆記による会議録及び審議経過の作成につき、会長と事務局に一任することを委員に採決し、同意を得た。

また、これまでの図書館協議会の協議に基づき、意見書案を会長が作成し、次回協議会までに各委員へ送付することとなった。

会議事務局から次回の図書館協議会につき、2月に開催する旨ご案内する。

5. 閉会

以上

※ 資料については、市政情報コーナーに設置しています。